

平成29年度事務事業評価及び特定分野評価に係る改善計画書

事業名	歯科保健指導事業費				
担当課	健康推進課		課長名	亀井 敏男	
事業の目的と実施内容					
目的	妊娠中はむし歯や歯周病が悪化することから、妊婦歯科健診を受けることにより、お母さん自身の健康を守り、むし歯を含めた口腔衛生についての関心を高める。また、早期から幼児及び保護者に口腔衛生教育を行い、むし歯予防について意識付けることにより、幼児の健全な育成を図る。				
内容・方法	・1歳1か月児を対象にむし歯予防教室を開催し、フッ素液の塗布・配布や歯科衛生士による歯磨き指導、管理栄養士による食生活の話・歯科医師によるむし歯予防の講話を実施。また、2歳1か月児・2歳7か月児を対象に歯科健診を行い、フッ素塗布等の予防措置を行っている。 ・保育園・幼稚園を巡回し、年長児を対象に歯科保健指導を実施。 ・妊娠中に1回、自己負担金1,000円で歯科健診を医療機関にて実施。				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	改善	一次	改善	二次	-
今後の方向性に係る意見等(最終)			評価結果を踏まえた所管課の対応案		
所管課の方向性のとおり			今年度中から各健診等において、むし歯のみではなく、歯と体の健康等の関連も含めた健康教育を行い、保護者に口腔衛生知識の普及・啓発を行っていく。		
町の最終方針					
改善	各健診等において、歯と体の健康等の関連を含めた健康教育を新たに行い、口腔衛生知識の普及啓発をさらに進めていくほか、むし歯の罹患率の増加要因を分析するなど、効果的に事業が実施できるよう取り組むものとする。				
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名		時期(期限)	具体的な改善等の内容		
健康教育内容の検討・実施		H29.12～	健康教育内容の検討・実施		
むし歯罹患率の増加要因の分析・効果的アプローチの実施		H29.12～	むし歯罹患率の増加要因の分析・効果的アプローチの実施		
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H29)	H30	H31	
3歳6か月児健診でのむし歯の罹患率	%	18	18	18	
目標とする成果の設定理由	むし歯の罹患率は年齢と共に上昇傾向。乳幼児歯科健診の中で、3歳6か月児健診は最終健診であるため。				
4 経費等の見込み					
		H29(決算見込)	H30	H31	
事業費(予算) 単位:千円		2,218	2,218	2,218	
概算職員数 単位:人		0.328	0.328	0.328	

[illegible]